

大分教育事務所訪問②-46 (計119)

大分市立植田東中学校に学ぶ

学校経営から学ぶ

本校の素晴らしい点は、学校の教育目標達成のために、学力向上部、生徒指導部、体力向上部の3部会をそれぞれ3つのチームに分け、10名のリーダーを中心に機動的な組織運営を行っていることです。さらに、目標達成を確実にするため、年間を5期に分け、それぞれの進捗状況を確認しながら全職員が当事者意識を持ちながら取り組まれており、最近では担当者や若手から新たな提案がだされているようです。

これからも、教職員が何をするという取組指標だけでなく、それぞれの行事や授業、さらには本校が長年推進してきた「あ・じ・み・そ」においても、生徒達にどのような力(例：表現力)をつけるのかを明確にされ、生徒が何を学び、何ができるようになったかについても分析をすることで、教職員だけでなく生徒達が自らが資質・能力を意識し、成長を感じる事となるでしょう。

授業から学ぶ



参観した授業では、生徒達が学び合う姿が印象的でした。とりわけ、国語の図書館活用の授業はICTを活用し、クイズ形式で図書館を探索するというユニークなもので、大変参考になりました。

今後は、指導案の「振り返り」の記述は、教師が願う具体的なゴールの姿を「生徒を主語」にして表記をされてみてはいかがでしょうか。そのような教師が考えた「振り返り」と生徒が実際に書いたものとの違いを分析をしたり、「めあて」との連動、評価規準との整合性について、互見授業で協議したりすることで、授業改善がより推進されると思いました。



NO.537 2021年11月 大分市立植田東中学校

向き合う

問題に向き合う時は、一人で考える。その後友達と交流する。そしてまた、自分と向き合う。だから、成長を感じる。



NO.535 2021年11月 大分市立植田東中学校

認め合う

学び合いは、相手のことを理解することからはじめる。相手の思いを素直に受け止めながら、共に高め合う。



NO.536 2021年11月 大分市立植田東中学校

一人を大切に

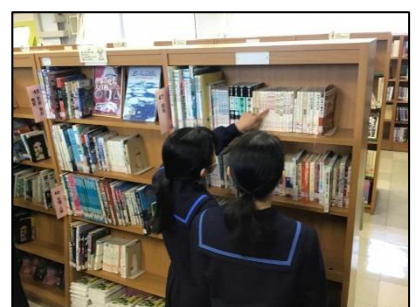
困っている人がいたら、わかるまで教える。みんなで知恵をだせば、きっと理解してもらえる。一人も見捨てない。



NO.533 2021年11月 大分市立植田東中学校

磨かれる知性

自分で考えたことを、仲間と共に共有し、さらに高め合う。そのようなことを繰り返す、知性が磨かれる。



NO.534 2021年11月 大分市立植田東中学校

支え合う

自分ができる事は自分でやろう。自分でできそうな事はやってみよう。自分ができないことはお願いしよう。友達が困っていたら助けよう。